1995年8月10日第三種郵便物許可（毎週1回水曜日発行）2016年10月21日発行　増刊通巻第6885号　SSKS　月刊きょうされんTOMO No.439付録

きょうされん第40回全国大会IN北海道実行委員会事務局・広報局　発行　第1号

つなげよう時計台の街から

〒065-0033 札幌市東区北33条東14丁目5-1 社会福祉法人さっぽろひかり福祉会内事務局
TEL:011-743-3009 / FAX:011-731-0211

2017年きょうされん第40回全国大会IN北海道

大会スローガンは「あたりまえに働き　えらべるくらしを～ともにあゆもう　たしかな道を　いま、北★の大地から～」

きょうされん常任理事、社会福祉法人あかしあ労働福祉センター理事長である北村典幸氏(53)が大会実行委員長に決定しました！

早速、意気込みをインタビューしました！

（北村）『きょうされん顧問で恩師でもある秦　安雄先生(日本福祉大学名誉教授)が4月26日、85歳で急逝されました。わが国初の「ゆたか共同作業所」開設(1969)に携わって以来、多くの学生を現場に送り出し、ゆたか福祉会理事長や全障研副委員長なども歴任され、障害者運動を牽引された偉大な存在でした。私が初めてきょうされんの全国大会に参加したのも、大学4年の5月、秦先生とゼミの仲間たちと一緒に参加した和歌山県白浜町で開催された第8回大会でした。あれから30年の時を経て、再び北★の大地で開催する記念すべき第40回全国大会。みんなの力で必ずや成功させましょう！』

1 団結と絆

仲間を増やして北海道における障害者施策の前進を勝ち取る

2 たしかな道

基本合意、骨格提言、権利条約。きょうされん40年であゆんだ軌跡

3 一生の思い出

前北海道大会成功は忘れられない思い出。できないことは何もない

全国大会IN北海道専用のホームページが完成しました！きょうされん北海道で検索！

http://kyosaren-hokkaido.jimdo.com

全国大会IN北海道の魅力溢れるPR動画も絶賛配信中です★

Youtubeでも検索！

大会テーマソングが完成！シンガーソングライター板谷みきょう氏の提供。曲名は、この広報紙面のタイトルにもなっている「つなげよう時計台の街から」です♬

6月18日（土）　第1回
支部運営委員会･学習会　報告

「はたらきがい、やりがいのある組織づくり～全国大会に向けて～」として昨年全国大会を開催したばかりである、きょうされん兵庫支部事務局長である松本多仁子氏（社会福祉法人かがやき神戸 副理事長）を講師に迎えました。（写真右が松本氏、写真左が小畑きょうされん北海道支部事務局長）

松本：『きょうされん全国大会inひょうごを終えて、組織は要、大会で得た支部財産である。2004年の第27回大会、テーマ「だれもがゆたかに地域で生きつづけるために」実行委員会には、きょうされん以外の団体と一緒に開催した。2015年の第38回大会、テーマ「とどけたい　20年のありがとう　わすれない震災を　伝えよう　私たちの今を　未来に繋ぐ　権利条約と平和」実行委員会は、全会員から組織した。兵庫支部は運動よりも、仲良く交流しよう、情報交換をしよう、というのが主だった。ところが阪神淡路大震災を経て小規模作業所の貧しさが露呈された。貧しさを美学にする人もいたが、仲間にとって設備整備もない、職員もちゃんといない、ご飯食べる場も仕事する場も一緒、今から昼休みだと言っても仕事片付けて食べ始める・・・そんなことは、人数が少なかったからできたことだった。人数が増えて組織的にやらないとならず時間もかかる。それが良かったのかよくなかったのか？小規模作業所は日本の一番貧しいところ。阪神淡路大震災をきっかけに運動を進め、変身を遂げた。小規模作業所を認めとったら仲間を護れない。大きくなっても、「小規模作業所たましい」を受け継いでいけばいいじゃない。やっぱり運動は大事。当初全国大会で中心となった若い職員・・・も今は管理職。なぜきょうされん活動が大事なのか？ブロック会議、会議に顔を出さない会員がどこの組織にもいる。なんのために会員になっているのか？大会をすると

なって、全会員を訪問した。きょうされんをなぜ辞めないか？確かに賛助会員の取り組みはゼロだが、きょうされん運動は大事だという思いはある。顔と顔を合わせてその時にわかった。全員参加にそのことがつながった。偉い人も呼んで勉強会をしたりして、山田洋次さんの話も聞いてすごい感動した。きょうされん全国大会～19回大会から、“集会”から、“大会”という名前に変わった。規模が変わった、北海道を皮切りに。大会が自分たちにとってどんな意味があるのか？何度も、確認しあった。ここだけは共有しようねということを。どんな小さい会議でも大きい会議でも確認しあった。ガッツポーズができる大会にしようと確認しあった。ちょっとした成功も、みんなでガッツポーズした。余談として・・・19回北海道大会に参加した「君に贈ろう　未来へのメッセージ　北の大地から」どんなメッセージを送るのか？技量が試されるところ。何ができるのか。できることを考えて欲しい。二個も三個も四個もできる！きょうされん全国大会はそれくらい魅力のある活動、運動。良い組織、運動ってなんだろう？自分自身の思いとして「一人一人の思いが息づいている。組織は生きている。中に、心音があり、生きている・・・。一人一人が主人公そういう組織ができれば、バッチリ。」と最後まで温かいエールを送っていただきました。

きょうされん第40回全国大会IN北海道は、たくさんの方々から支えられて開催されます。感謝申し上げます。

※大会協賛金のお願い用紙等はホームページからダウンロードが可能となっております。

http://kyosaren-hokkaido.jimdo.com

または、「きょうされん北海道」で検索！